

URLというフィールドを作っておきます
ページ開閉時の動作設定で「ページを開く」「JavaScriptを実行」

```
fObj =this.getField("URL");  
fObj.value = this.URL;
```

Today2というフィールドを作っておきます
ページ開閉時の動作設定で
「ページを開く」「JavaScriptを実行」
util.printdで日付の書式を指定している。

```
fObj =this.getField("Today2");  
fObj.value =(util.printd("yyyy mm dd", new Date()));
```

Todayというフィールドを作っておきます
ページ開閉時の動作設定で
「ページを開く」「JavaScriptを実行」

```
fObj = this.getField("Today");  
fObj.value = ("mm/dd/yyyy", new Date());
```

あらかじめフォーマットタブで
日付の書式をきめておきます。

heddaというフィールドを作っておきます
ページ開閉時の動作設定で「ページを開く」「JavaScriptを実行」

```
fObj =this.getField("hedda");  
fObj.value = this.URL+" "+(util.printd("yyyy mm dd", new Date()));
```

一度に一つの箱に入れようとしています

Acrobat e-Learning の FormSample.pdf にある方式でも大丈夫
Futtaというフィールドを作っておいて文書レベルのJavaScript に

```
var f =this.getField("Futta");  
f.value = this.URL+" "+(util.printd("yy/mm/dd", new Date()));
```


